

令和 8 年度ICT実践研修 開催要項
デジタル中核人材への第一歩
～介護現場で“明日から使える”PCスキルと文書作成～
※「富山県介護テクノロジー定着支援事業補助金」交付要件対象

目 的	介護現場で求められるデジタル活用力を底上げするため、ICTの最新動向理解から、PC操作の基本スキル、業務の言語化、マニュアル作成までを一連の流れで実践し、明日から現場で使える形に落とし込む。
日 時	令和 8 年8月 10 日(月)13:30～16:40
開催方法	オンライン(Zoom ミーティング)による開催
対 象	県内の介護サービス事業所
定 員	60 名
参 加 料	2,000円
プログラム	次項に記載
講 師	くぼたけIT事務所 代表 久保 健 氏
申 込	7 月 31 日(金)までに こちらのQRコードよりお申し込みください。



そ の 他

- ・ 申し込み締め切り後 1 週間以内を目途に、受講が決定された方へ受講決定通知書と参加料の請求書をお送りいたします。
- ・ 開催当日までに、研修資料(データ)・受講用URL及びパスワード等を通知します。
- ・ 本研修では、パソコンを使用した実践ワークを行いますので、可能な限り参加者 1 人につき 1 台パソコンをご用意ください。

問い合わせ 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会
富山県福祉カレッジ とやま介護テクノロジー普及・推進センター 担当:竹山
TEL:076-432-6305 FAX:076-432-6307

【 個人情報の取り扱いについて 】
「申込フォーム」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

【プログラム】

13:30～ 13:35	開会・オリエンテーション
13:35～ 16:35	■第 1 部:ICT 最新動向 × デジタル中核人材(20 分) 1-1:介護現場の ICT は今どうなっているか 1-2:厚労省「デジタル中核人材」研修のポイント 1-3:今日のゴール ■第 2 部:実践①「介護現場で使える PC 小技集」(40 分) 2-1:ショートカット(現場で本当に使うものだけ) 2-2:PDF 操作(無料・安全・現場で再現可能) 2-3:フォルダ整理の基本 2-4:音声入力(Windows 標準) ■第 3 部:実践②「業務ルールの言語化ワーク」(40 分) 3-1:なぜ言語化が必要か 3-2:6W2H で業務を分解 3-3:6W2H を意識した介護記録方法 3-4:Zoom ワーク(ブレイクアウト) ■第 4 部:実践③「10 分で作れる業務マニュアル」(50 分) 4-1:マニュアル雛形の構造 4-2:スクショの基本 4-3:説明文の書き方 4-4:実践ワーク ■第 5 部:明日から使えるチェックリスト&質疑(20 分) 5-1:今日の内容を“現場で使う順番”に整理 5-2:自施設での活用アイデア 5-3:質疑応答
16:35～ 16:40	アンケート・閉会